



# 平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成26年7月30日

上場会社名 ビーピー・カストロール株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5015 URL <http://www.bpcastrol.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小石 孝之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理部長 (氏名) 渡辺 克己 (TEL) 03(5719)7870  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日 配当支払開始予定日 平成26年9月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年12月期第2四半期の業績（平成26年1月1日～平成26年6月30日）

(1) 経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	6,505	6.1	1,033	△16.4	1,051	△14.7	1,103	52.4
25年12月期第2四半期	6,128	2.3	1,236	△4.4	1,232	△5.3	723	△0.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	48.04	—
25年12月期第2四半期	31.52	—

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第2四半期	14,789	11,345	76.7
25年12月期	13,710	10,643	77.6

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 11,345百万円 25年12月期 10,643百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	5.50	—	17.50	23.00
26年12月期	—	48.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	13.00	61.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

26年12月期 中間配当48円00銭の内訳 普通配当 13円00銭 特別配当 35円00銭

配当予想の修正につきましては、本日（平成26年7月30日）公表いたしました「剰余金の配当（中間配当）に関するお知らせ」をご参照ください。

## 3. 平成26年12月期の業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	13,276	△0.7	2,136	△16.7	2,164	△15.6	1,750	19.9	76.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ※注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

- (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期2Q	22,975,189株	25年12月期	22,975,189株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	17,126株	25年12月期	17,046株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期2Q	22,958,104株	25年12月期2Q	22,958,143株

## ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明.....	P. 2
(2) 財政状態に関する説明.....	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	P. 3
(4) 当期配当予想の修正について.....	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	P. 3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	P. 3
3. 四半期財務諸表.....	P. 4
(1) 四半期貸借対照表.....	P. 4
(2) 四半期損益計算書.....	P. 5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書.....	P. 6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項.....	P. 7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府主導による金融緩和政策や経済政策により、企業収益の改善や雇用・所得環境の好転が見られ、全体として緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で4月からの消費税増税や消費者物価指数の上昇などにより生活防衛意識が高まり、消費者の節約志向は根強いものがあります。

また、海外経済は緩やかな回復を見せるものの、アメリカの金融緩和縮小による影響、中国経済の景気減速の兆候、中東やウクライナ情勢などの地政学的リスクの高まりなど、引き続き先行きの不透明感を払拭できない状況が続いております。

自動車業界におきましては、小型・ハイブリッドの低燃費車並びに軽自動車消費者からの根強い支持を集めております。新車販売台数に関しましては、4月の消費税増税による駆け込み需要からの反動で、自動車・軽自動車合計で当会計期間では前年比減となりました。また、不安定な中東情勢などを背景に原油価格は依然長期間にわたって高止まりの状況にあり、厳しい経営環境が継続しております。

このような市場環境の下、自動車用潤滑油の販売面では、当社が強みとする環境配慮型の低粘度・省燃費のプレミアムオイル、並びにオートマチックミッション用オイルの拡販に引き続き焦点を当て、高付加価値商品の構成比の維持・向上を図るとともに、オイル交換時に、時間をかけずにエンジン内洗浄が手軽に行えるという特長を持つ新製品エンジンシャンプーの販売をカーディーラーにも拡げ、エンジンオイル関連製品の充実にも注力しました。

また、当社は平成26年5月21日開催の取締役会におきまして、平成26年6月1日をもって、Air BP事業をソルーション・インク（本社：米国ミズーリ州）に譲渡することを決議し、予定通り譲渡を完了いたしました。

これらの結果、当第2四半期累計期間における売上高は6,505百万円、営業利益は1,033百万円、経常利益は1,051百万円、四半期純利益は1,103百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産の残高は、14,034百万円（前事業年度末は12,898百万円）となり、1,136百万円増加いたしました。これは、主に受取手形及び売掛金（932百万円の減少）、商品及び製品（151百万円の増加）、短期貸付金（1,643百万円の増加）及び未収入金（199百万円の増加）によるものです。（なお、貸付金の内容は、BPグループのインハウス・バンクを運営しているビーピー・インターナショナル・リミテッドに対するものであります。）

##### (固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産の残高は、754百万円（前事業年度末は811百万円）となり、57百万円減少いたしました。これは、主に有形固定資産（39百万円の減少）によるものです。

##### (流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債の残高は、3,352百万円（前事業年度末は2,976百万円）となり、376百万円増加いたしました。これは、主に未払金（294百万円の減少）、未払費用（331百万円の増加）、未払法人税等（406百万円の増加）及び賞与引当金（42百万円の減少）によるものです。

##### (固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債の残高は、90百万円（前事業年度末は90百万円）となり、0百万円増加いたしました。

##### (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は、11,345百万円（前事業年度末は10,643百万円）となり、701百万円増加いたしました。これは、主に利益剰余金が事業譲渡益808百万円を含む四半期純利益により1,103百万円増加し、剰余金の配当により401百万円減少したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、2,649百万円となり、前事業年度末より1,672百万円増加いたしました。

なお、当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、1,384百万円となりました。これは、主に税引前四半期純利益が1,859百万円、事業譲渡益が808百万円、売上債権の減少932百万円、たな卸資産の増加198百万円、その他の資産の増加185百万円、未払金の減少217百万円、その他の負債の増加333百万円及び法人税等の支払額353百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は、689百万円となりました。これは、主に事業譲渡による収入811百万円、貸付けによる支出1,000百万円、貸付金の回収による収入1,000百万円、有形固定資産の取得による支出65百万円及び無形固定資産の取得による支出54百万円によるものであります。

なお、貸付金の内容は、BPグループのインハウス・バンクを運営しているビーピー・インターナショナル・リミテッドに対するものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、400百万円となりました。これは、主に配当金の支払いによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の業績予想につきましては、平成26年5月21日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

(4) 当期配当予想の修正について

当社は、平成26年2月4日に公表いたしました配当方針のとおり、今後の環境変化に対応できるよう経営基盤の強化に必要な内部留保は確保しつつ、株主の皆様へより多くの利益還元を積極的に行うことによって、さらなる配当水準の向上を継続的に目指すこととしております。

つきましては本日（平成26年7月30日）公表いたしました平成26年12月期事業年度上半期における後述のAir BP事業譲渡による特別利益を除いた業績および配当方針を勘案し、株主の皆様の日頃のご支援にお応えするため、平成26年12月期の中間配当金を1株当たり普通配当13円とさせていただきます。

また、当社は、平成26年5月21日に公表いたしましたAir BP事業の譲渡に伴う売却益として808百万円を計上いたしました。これは航空機用潤滑油という一部製品群の事業譲渡による特別利益であり、この売却益を株主の皆様へすべて還元するため、本案件に限り1株当たり35円の特別配当を実施することといたします。

上記により、当社の平成26年12月期の中間配当金を、1株当たり普通配当13円に特別配当35円を加えた48円とさせていただきます。

期末配当に関しましては、平成26年12月期事業年度下半期における原油価格や円安等の厳しい取引環境の変化に備えるため、平成26年2月4日に公表のとおり1株当たり13円の見通しです。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	93,553	123,704
受取手形及び売掛金	2,964,364	2,031,789
商品及び製品	574,869	726,855
原材料及び貯蔵品	33,153	29,745
前払費用	29,706	72,117
繰延税金資産	315,997	315,997
短期貸付金	8,407,317	10,051,124
未収入金	470,224	669,889
その他	9,669	13,723
流動資産合計	12,898,855	14,034,945
固定資産		
有形固定資産	368,825	329,399
無形固定資産	108,267	99,143
投資その他の資産	334,479	325,858
固定資産合計	811,571	754,401
資産合計	13,710,427	14,789,347
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	989,076	968,298
未払金	899,617	605,045
未払費用	561,573	892,940
未払法人税等	368,921	775,886
預り金	10,862	11,486
賞与引当金	117,004	74,842
その他	29,063	24,141
流動負債合計	2,976,118	3,352,642
固定負債		
繰延税金負債	62,941	63,320
受入保証金	27,540	27,642
固定負債合計	90,482	90,962
負債合計	3,066,600	3,443,605
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,491,350	1,491,350
資本剰余金	1,749,600	1,749,600
利益剰余金	7,397,640	8,098,916
自己株式	△6,489	△6,532
株主資本合計	10,632,101	11,333,334
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,724	12,407
評価・換算差額等合計	11,724	12,407
純資産合計	10,643,826	11,345,742
負債純資産合計	13,710,427	14,789,347

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
売上高	6,128,365	6,505,087
売上原価	3,079,853	3,556,727
売上総利益	3,048,511	2,948,360
販売費及び一般管理費	1,812,287	1,914,435
営業利益	1,236,224	1,033,924
営業外収益		
受取利息	13,780	13,542
受取賃貸料	7,725	1,287
受取手数料	6,567	6,757
受取補償金	1,945	1,832
為替差益	—	6,514
その他	1,269	3,131
営業外収益合計	31,289	33,065
営業外費用		
売上割引	15,248	15,679
為替差損	20,194	—
その他	1	18
営業外費用合計	35,444	15,697
経常利益	1,232,069	1,051,292
特別利益		
事業譲渡益	—	808,419
特別利益合計	—	808,419
特別損失		
固定資産除却損	623	381
特別退職金	15,482	—
特別損失合計	16,105	381
税引前四半期純利益	1,215,963	1,859,330
法人税等	492,157	756,287
四半期純利益	723,806	1,103,043

## （3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日）	当第2四半期累計期間 （自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	1,215,963	1,859,330
減価償却費	77,538	91,023
賞与引当金の増減額（△は減少）	△58,345	△42,161
前払年金費用の増減額（△は増加）	△81,378	7,687
受取利息及び受取配当金	△13,855	△13,634
支払利息及び売上割引	15,248	15,679
固定資産除却損	623	381
事業譲渡損益（△は益）	—	△808,419
売上債権の増減額（△は増加）	580,772	932,575
たな卸資産の増減額（△は増加）	△190,814	△198,547
その他の資産の増減額（△は増加）	△13,217	△185,965
仕入債務の増減額（△は減少）	△139,770	△20,778
未払金の増減額（△は減少）	△273,361	△217,680
その他の負債の増減額（△は減少）	353,549	333,255
小計	1,472,952	1,752,747
利息及び配当金の受取額	9,643	3,015
利息及び売上割引の支払額	△16,261	△17,702
法人税等の支払額	△591,464	△353,983
営業活動によるキャッシュ・フロー	874,869	1,384,077
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
貸付けによる支出	△4,000,000	△1,000,000
貸付金の回収による収入	3,000,000	1,000,000
定期預金の預入による支出	△300	△100
定期預金の払戻による収入	1,257	—
有形固定資産の取得による支出	△98,632	△65,592
無形固定資産の取得による支出	—	△54,979
投資有価証券の取得による支出	△601	△601
事業譲渡による収入	—	811,028
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,098,275	689,755
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△240,950	△400,942
自己株式の取得による支出	—	△43
財務活動によるキャッシュ・フロー	△240,950	△400,986
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△464,356	1,672,846
現金及び現金同等物の期首残高	2,367,397	977,059
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,903,040	2,649,906



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。